

中医脈診と臨床応用

高橋楊子・上海中医薬大学附属日本校教授

脈診は寸口脈の浮沈・遅数・強弱・形状を診察することにより疾病の病位・病性・邪正の状態を判断する独特な診断方法である。

「善診者、察色按脈、先別陰陽・・・以治無過、以診則不失矣」『素問・陰陽応象大論』

「能合脈色、可以万全」『素問・五臟生成論』

「経言望而知之謂之神、聞而知之謂聖、問而知之謂工、切脈而知之謂之巧」『難経』

一．脈診の臨床診断意義

1. 疾病の病位・病性・邪正の状態を判断する
2. 疾病の進退・吉凶・予後を推測する

二．脈診の部位と臓腑・機体の関係

寸口診法（寸口三部）と臓腑、機体の関係

	左腕	右腕	両腕
寸	心	肺	上焦・胸膈以上
関	肝（胆）	脾（胃）	中焦・胸膈～臍
尺	腎	腎（命門）	下焦・臍以下

三．切脈の方法および注意事項

1. 患者の姿勢
2. 切脈の方法
 - ① 定位→中指定関、関前定寸、関後定尺
 - ② 切脈の手技→浮取・沈取・中取・総按・単按（“持脈の要は三つあり挙、按、尋を曰く”）
3. 切脈の最良時刻
4. 平息
5. 脈象の影響要素
 - ① 年齢・性別・体型
 - ② 四季変化（春脈微弦、夏脈微洪、秋脈微浮、冬脈微沈）
 - ③ 精神的
 - ④ 飲食物
6. 生理的な異状脈→反関脈・斜飛脈

脈象の特徴および診断意義

【平脈（健常者の脈）】の特徴：脈拍は寸・関・尺三部とも触れ、一息四～五至、浮でもな

いし沈んでもない、中取でもっとも触れ、特に大きくもないし小さくもない。また、有胃・有神・有根（従容緩和、リズムが整く脈力があり、沈取でも絶えない）の特徴がある。

【異常の脈】

一．脈位の分類

(一) 浮脈

特徴：“举之有余、按之不足”、“如水漂木”

診断意義：①表証、②裏虚証

類似脈

1. 芤脈

特徴：“浮大而軟、按之中央空、両辺実”、“浮…有辺無中、其名曰芤”

診断意義：①大出血、②傷津・傷陰

2. 革脈

特徴：“革脈、弦而芤、如按鼓皮”

診断意義：亡血・失精・早産・漏下

3. 散脈

特徴：“散如楊花無定迹”

診断意義：元気耗散・臟腑衰弱

(二) 沈脈

特徴：“举之不足、按之有余”、“如石沈水”

診断意義：裏証。沈有力—裏実証、沈無力—裏虚証

類似脈

1. 伏脈

特徴：“沈極為伏”

診断意義：邪閉証・厥証・激痛

2. 牢脈

特徴：“牢脈、似沈似伏、実而長、微弦”

診断意義：陰寒内実・癥瘕積聚

二．脈率の分類

(一) 遲脈

特徴：“呼吸三至、去来極遲”

診断意義：①寒証。遲有力—寒実証、遲無力—虚寒証、②邪熱結聚（陽明腑実証）

類似脈

1. 緩脈

特徴：“一息四至”、“応指和緩、往来甚均” → 健常脈

診断意義：①脾虚、②湿阻

(二) 数脈

特徴：“一息六至脈流疾”

診断意義：熱証。“数脈…有力実火、無力虚火、浮数表熱、沈数裏熱”『瀕湖脈学』

類似脈

1. 疾脈

特徴：“数甚為疾”

診断意義：疾有力—陽亢陰絶、疾無力—陰竭虚陽浮越

三. 脈力の分類

(一) 虚脈

特徴：“無力之統名”

診断意義：虚証

浮大無力類→芤脈・散脈・革脈を参照。特徴：“浮大而軟，按之不足，隱指豁豁然空”

細小無力類→細脈・濡脈・弱脈・微脈。

類似脈

1. 弱脈

特徴：“弱脈極軟而沈細、按之欲絶指下”

診断意義：気血両虚・陽気衰微

2. 微脈

特徴：“極細而軟、或欲絶、若有若無”

診断意義：気血虚損・元陽衰微

3. 濡脈

4. 細(小)脈

(二) 実脈

特徴：“浮中沈皆有力”

診断意義：実証

類似脈：弦脈・滑脈・緊脈・長脈など

四. 血管緊張度の分類

(一) 弦脈

特徴：“按之如弓弦状”

診断意義：①肝胆病、②痛証、③痰飲、④瘧疾

類似脈

1. 緊脈

特徴：“緊脈有力、左右彈人、如絞轉索、如切繩”

診断意義：①寒、②痛、③宿食。

(二) 濡脈（軟脈）

特徴：“濡脈、極軟而浮細、如綿在水中、輕手相得、按之無有”

診断意義：①諸虛証、②湿証

五. 血流状態の分類

(一) 滑脈

特徴 “滑脈…如盤中走珠、如荷葉乘露”

診断意義：痰飲・食滯・実熱・妊娠

類似脈

1. 動脈

特徴：“動脈見于関上，無頭尾，大如豆，厥厥然動揺”

診断意義：驚恐・痛証

(二) 澀脈

特徴：“澀、不滑也，虚細而往来難、三五不調，如雨拈砂，如輕刀刮竹”

診断意義：①精血不足、②氣滯血瘀・痰食阻滯

六. 脈の太さの分類

(一) 大脈

特徴：“大脈者応指満溢倍于尋常”

診断意義：①大而有力—邪実、②大而無力—正虚

類似脈

1. 洪脈

特徴：“指下極大、来盛去衰、状如洪水”

診断意義：①洪大有力—邪熱亢盛、氣分熱盛、②洪大無力—邪盛正衰の危候

(二) 細（小）脈

特徴：“細直而軟、若糸線之応指”、“往来如髮、指下累然”

診断意義：①氣血兩虚・諸虚証、②湿証

七. 脈の長さの分類

(一) **長脈**

特徴：“長脈迢迢、首尾俱端，直上直下，如循長竿”

診断意義：陽氣有余・陽熱亢盛の実証・熱証

(二) **短脈**

特徴：“短脈洪小，首尾俱俯，中間突起，不能滿部”

診断意義：短而無力—氣虚・氣損、短而有力—氣郁

八. リズムの分類

(一) **促脈**

特徴：“来去数，時一止復来”

診断意義：陽熱亢盛・氣滯血瘀・痰食停積

(二) **結脈**

特徴：“往来緩，時一止復来”

診断意義：①陰盛氣結・寒痰血瘀、②心陽氣衰

(三) **代脈**

特徴：“遲中一止，良久復来”

診断意義：①臟氣衰弱、②氣滯血瘀・痰食阻滯

	脈率	脈の欠落	診断意義
促脈	速い	不規則的な欠落	① 陽熱亢盛、②氣滯血瘀・痰食停滯 頻脈性の不整脈、頻発性期外収縮、心包細動など
結脈	遅い		① 陰盛氣結・寒痰血瘀、②心陽氣衰 徐脈性の不整脈、各種のブロックなど
代脈		規則的な欠落（間隔時間が長い）	① 臟氣衰弱、②氣滯血瘀・痰食阻滯 第二度房室ブロック、心室性期外収縮など

【脈診のまとめ】

1. 脈診は、疾病の病位・病性・邪正状態を反映することができる。
2. 脈診は、疾病の進退・吉凶・予後を推測することができる。
3. 脈の寸関尺三部九候は、臟腑・機体の状況を反映することができる。
4. 四診合参

（脈象を構成する主な要素は、心臓の動き・血管内の圧力、血管弾力・末梢抵抗力・血液粘度などに関係している）

◆六綱脈のまとめ

【浮沈綱】

	共通	脈名	脈象の特徴（古典原文）	イメージ	主病	
浮脈綱	脈位が浅い	浮脈	挙之有余、按之不足	如水漂木	表証・裏虚証	
		芤脈	浮大而軟、按之中央空、両辺実	如按葱管	大出血・傷津傷陰	
		革脈	“革脈、弦而芤、如按鼓皮”	如按鼓皮	亡血失精・早産漏下	
		散脈	大而散。散者、氣実（失）血虚、有表無裏	散如楊花	元気耗散・臟腑衰弱	
		濡脈	（虚脈綱の参照）			
		洪脈	極大在指下	来盛去衰 状如洪水	気分熱盛・邪盛正衰	
沈脈綱	脈位が深い	沈脈	挙之不足、按之有余	如石沈水	裏証	
		伏脈	極重指按之、着骨乃得	着骨乃得	邪閉証・厥証・激痛	
		牢脈	有似沈、伏、実、大而長、微弦		陰寒内実・癥瘕積聚	
		弱脈	（虚脈綱の参照）			

【遲数綱】

	共通	脈名	脈象の特徴（古典の原文）	イメージ	主病
遲脈綱	脈は遅い	遲脈	呼吸三至、去来極遲	脈拍は<60回/分	寒証・邪熱結聚
		緩脈	一息四至	脈拍は60代/分	脾虚・湿阻・健常者
		澀脈	細而遲、往來難且散、或一止復来	如輕刀刮（削）竹	精血不足・氣滯血瘀・痰食阻滯
		結脈	往來緩、時一止復来	遅い不整脈（不規則的な欠落）	陰盛氣結・寒痰血瘀・心陽氣衰
		代脈	遲中一止、良久復来	遅い不整脈（規則的な欠落）	臟気衰弱・氣滯血瘀・痰食阻滯
数脈綱	脈は速い	数脈	一息六至	脈拍は>90回/分	熱証（実熱・虚熱）
		疾脈	疾為急疾、数之至極、七至八至脈流薄疾”	脈拍は>110回/分	陽亢陰絶・虚陽浮越
		促脈	来去数、時一止復来	速い不整脈（不規則的な欠落）	陽熱亢盛・氣滯血瘀・痰食停滯
		動脈	動乃数脈、見於関上下、無頭尾、如豆大、厥厥動揺	関部に一粒の豆が転がるような短数脈	驚恐・痛証

【虚実綱】

虚脈類	無力	弱脈	極軟而沈細、按之欲絶指下	沈無力、細	気血両虚・陽気衰微
		細脈	細直而軟、若絲線之応指	如按糸線	気血両虚・諸虚証・湿証
		微脈	極細而軟或欲絶、若有若無	極めて無力、すぐにも消えそうになる	気血虚損・元陽衰微
		濡脈	極軟而浮、細	如綿在水面	諸虚証・湿証
	浮大無力	芤脈	浮脈類を参照		
		革脈	同上		
		散脈	同上		
実脈類	有力	弦脈	按之如弓弦状	如按琴弦	肝胆病・痛証・痰飲・瘧疾
		緊脈	緊脈有力、左右弾人、如絞転索、如切繩	如切繩状	寒証・痛証・宿食
		滑脈	往来前却、流利展転、替替然如珠之応指	如珠走盤	痰飲・食滞・実熱・妊娠
		洪脈	指下極大、来盛去衰、状如洪水	状如洪水	邪熱亢盛・気分熱盛。或いは邪盛正衰
		長脈	直上直下、如循長竿	如循長竿	陽気有余・実熱証
		牢脈	沈脈類を参照		

【症例検討】

初診：某年12月22日

患者：男性 60歳 役員

主訴：息切れ、胸苦しい、疲れやすい、

病歴：4年前、出張から帰って急に胸重苦しくなり、救急車で病院に運ばれ、心筋梗塞と診断されて即時バルーン処置を受けていた。その後、薬を服用しているが、体調はあまり良くならず、相談にきた。

望診：中肉中背、顔色やや黒い

問診：疲れやすい。速足で歩くと、息切れ、胸苦しくなる。声がぼそぼそする。食欲正常、咽乾（少しだけ水が欲しい）、便乾（1回/2日）。嗜好品：肉食、甘いもの。以前大酒と喫煙をしていたが、現在やめた。

舌診：暗紫舌やや胖大、薄白膩苔、舌中剥苔

脈診：沈細弱、とくに左寸弱

既往歴：心筋梗塞・高脂血症（服薬中）

弁証：

治則：

処方：